

大仙美郷介護福祉組合地球温暖化防止実行計画

結 果 公 表

大仙美郷介護福祉組合地球温暖化防止実行計画（平成18年策定）に基づき温室効果ガスの削減に取り組んできたところですが、当該計画期間が満了しましたので、ここにその結果を公表します。

1 計画の結果

当組合の事務事業における温室効果ガス排出量は、基準年度の平成16年では、1,700,108 kg-CO₂でしたが、平成21年度では、1,551,048 kg-CO₂となり、削減率はマイナス8.8%、平成22年度では、1,657,891 kg-CO₂となり、削減率はマイナス2.5%となりました。

平成21年度は、温室効果ガス排出量削減目標マイナス6%を達成できましたが、平成22年度は未達成という結果になりました。

表1 温室効果ガスの総排出量

(単位：kg - CO₂)

主な発生源	平成16年度 排出量	平成21年度排出量 (排出割合)	増減率	平成22年度排出量 (排出割合)	増減率
電気の使用	1,041,123	971,474 62.6%	△6.7%	987,207 59.5%	△5.2%
燃料の使用	658,985	579,574 37.4%	△12.1%	670,684 40.5%	1.8%
内 訳	ガソリン	21,021 11,853 0.8%	△43.6%	19,263 1.2%	△8.4%
	灯油	544,350 477,457 30.8%	△12.3%	564,142 34.0%	3.6%
	軽油	34,613 34,782 2.2%	0.5%	33,226 2.0%	△4.0%
	石油ガス	59,001 55,482 3.6%	△6.0%	54,053 3.3%	△8.4%
合計	1,700,108	1,551,048 100.0%	△8.8%	1,657,891 100.0%	△2.5%

2 施設別温室効果ガス排出量結果

真昼荘、真木苑及び真森苑（表2-1から表2-3参照）の総排出量の結果を見ると、真昼荘は冬期間の暖房使用増加により、灯油使用による温室効果ガス排出量が14.7%増加となったため、総排出量で6.7%増加となっております。

真木苑に関しては、節電等の効果により、電気の使用による温室効果ガス排出量を10.8%減少できたため、総排出量で10%削減できております。

真森苑に関しては、電気の使用による温室効果ガス排出量は2.1%増加しておりますが、燃料の使用による温室効果ガス排出量を9%減少できたことにより総排出量で2.7%削減できております。

表 2 - 1 「真昼荘」における温室効果ガスの排出量比較

(単位：kg - CO₂)

温室効果ガスの種類	主な発生源	平成 16 年度排出量 (排出割合)		平成 22 年度排出量 (排出割合)		増減率	
二酸化炭素 (CO ₂)	電気の使用	126,764	27.8%	120,124	24.7%	△5.2%	
	燃料の使用	330,021	72.2%	367,074	75.3%	11.2%	
	内 訳	ガソリン	5,249	1.1%	4,979	1.0%	△5.1%
		灯油	288,781	63.2%	331,101	68.0%	14.7%
		軽油	14,910	3.3%	11,786	2.4%	△21.0%
石油ガス		21,081	4.6%	19,208	3.9%	△8.9%	
合計		456,785	100%	487,198	100.0%	6.7%	

表 2 - 2 「真木苑」における温室効果ガスの排出量比較

(単位：kg - CO₂)

温室効果ガスの種類	主な発生源	平成 16 年度排出量 (排出割合)		平成 22 年度排出量 (排出割合)		増減率	
二酸化炭素 (CO ₂)	電気の使用	512,517	94.4%	456,932	93.5%	△10.8%	
	燃料の使用	30,460	5.6%	32,004	6.5%	5.1%	
	内 訳	ガソリン	6,218	1.2%	10,063	2.1%	61.8%
		灯油	2,886	0.5%	2,393	0.5%	△17.1%
		軽油	9,269	1.7%	5,405	1.1%	△41.7%
石油ガス		12,087	2.2%	14,143	2.9%	17.0%	
合計		542,977	100%	488,936	100.0%	△10.0%	

表 2 - 3 「真森苑」における温室効果ガスの排出量比較

(単位：kg - CO₂)

温室効果ガスの種類	主な発生源	平成 16 年度排出量 (排出割合)		平成 22 年度排出量 (排出割合)		増減率	
二酸化炭素 (CO ₂)	電気の使用	401,842	57.4%	410,151	60.2%	2.1%	
	燃料の使用	298,504	42.6%	271,606	39.8%	△9.0%	
	内 訳	ガソリン	9,554	1.4%	4,221	0.6%	△55.8%
		灯油	252,683	36.0%	230,648	33.8%	△8.7%
		軽油	10,434	1.5%	16,035	2.4%	53.7%
石油ガス		25,833	3.7%	20,702	3.0%	△19.9%	
合計		700,346	100%	681,757	100.0%	△2.7%	

3 計画の評価

実行計画の最終年度である平成22年度は、マイナス2.5%にとどまり、目標であるマイナス6%を達成することができませんでした。主な要因は、灯油の使用量増加によるものとなっております。電気使用に関しては一定の取り組み効果が見られておりますが、灯油の使用に関し、より一層の削減が必要となります。

この結果を踏まえ第2次大仙美郷介護福祉組合地球温暖化防止実行計画では、当組合施設を利用される方々の『安全』、『安心』を最優先し、職員一人ひとりが計画の趣旨を深く理解し、共通の認識を持ち、自主的かつ積極的な取り組みをして温室効果ガス排出量の削減に努めます。